

2024年12月期第一四半期 決算説明補足資料

株式会社アルファパーチェス

2024年5月15日

本日のAgenda

01. 会社概要

02. 業績概要

03. 2024年12月期第一四半期の実績

04. トピックス

(建設業新会社APIリノベーションズ、今後の主なIR活動)

本資料には、当社の業績の見通しや将来に関する計画などが含まれております。これらに関する数値などは、現時点の当社の仮定に基づくものであり、その実現を確約、保証するものではありません。今後、様々な要因により、実際の数値などが本資料の記載と著しく異なる可能性がございます。また本資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。投資に関するご決定は、ご自身の判断にてお願いいたします。

01. 会社概要

01-1.会社概要

概要

設立

2000年11月15日
※現会社は2010年11月1日に新設分割

資本金

558百万円（2024年3月31日現在）

本社所在地

東京都港区三田

代表者名

代表取締役 社長 兼 CEO 多田 雅之

事業概要

間接材（役務を含む）
の購買に関する BtoBサービスの提供

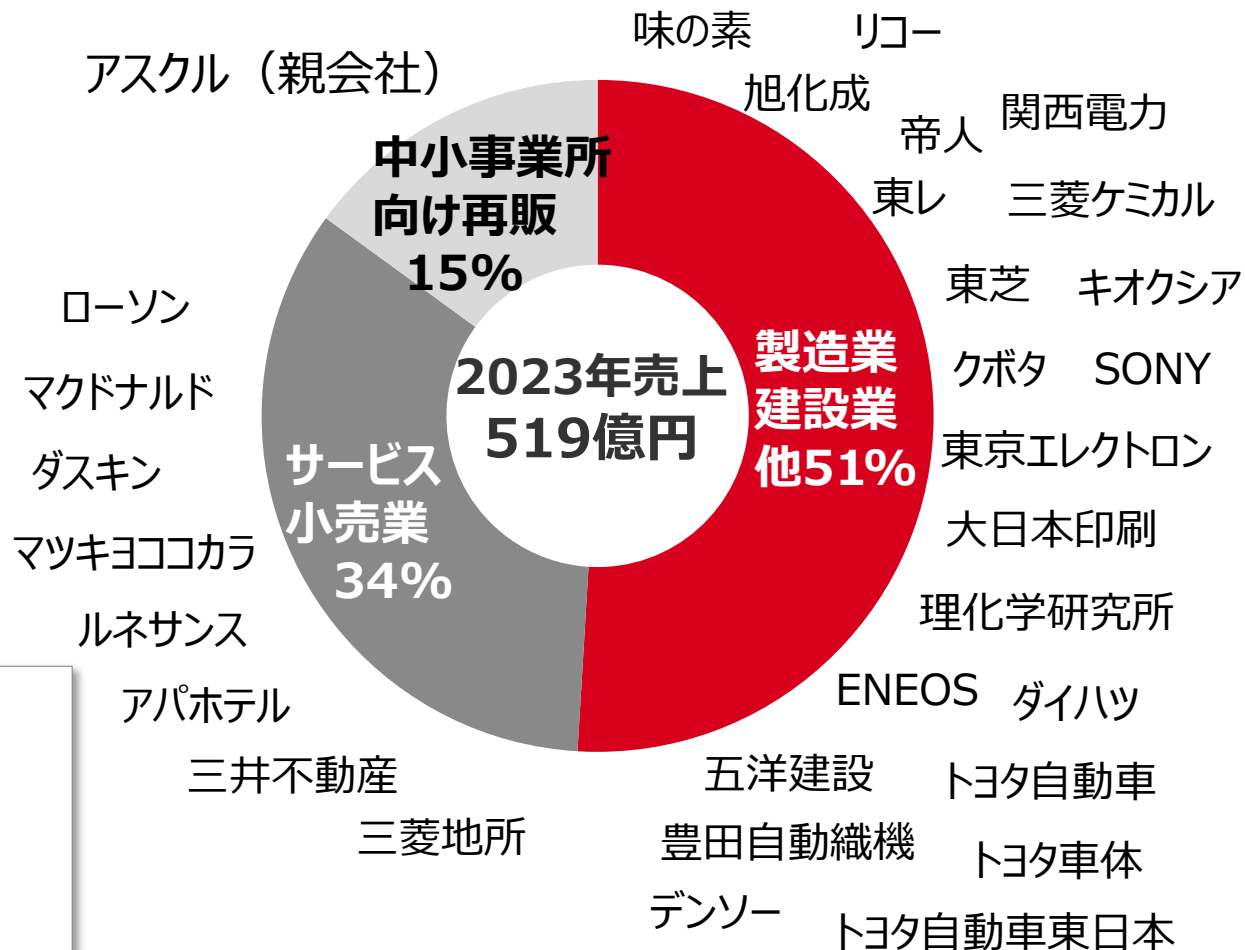
従業員数 （連結）

263名（2024年3月31日現在）
※パート、派遣社員除く

基本理念

わたしたちは、MROを中心とする包括的な商品とサービスを提供することを通じ、サプライヤー、そしてパートナーとともに、お客様の価値の創造と間接コストの削減を実現し、**日本の産業の変革と再活性化**に貢献します。

お客様内訳



01-2. 当社の事業セグメント（2大事業）

モノのソリューション MRO事業

- 工場備品・現場の消耗品



- 作業工具・作業用品



- 安全用品



- 研究備品・試薬・部品



- 事務用品・OA機器・家電・書籍



お客様のご要望

モノ

モノ（間接材）
に関する課題

▼
購買業務を
改善したい

役務

役務
に関する課題

▼
施設の管理・
運用を効率化
したい

最適購買の実現

当社のITプラットフォームである「APMRO」を中心に、
モノと役務を効率的に、適切かつ低コストで購入できる
仕組み・サービスを提供

MRO事業
Maintenance Repair
& Operation

FM事業
Facility Management

役務のソリューション FM事業

- 商業施設の修繕



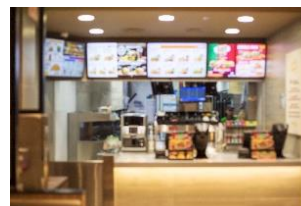
- 商業施設の清掃



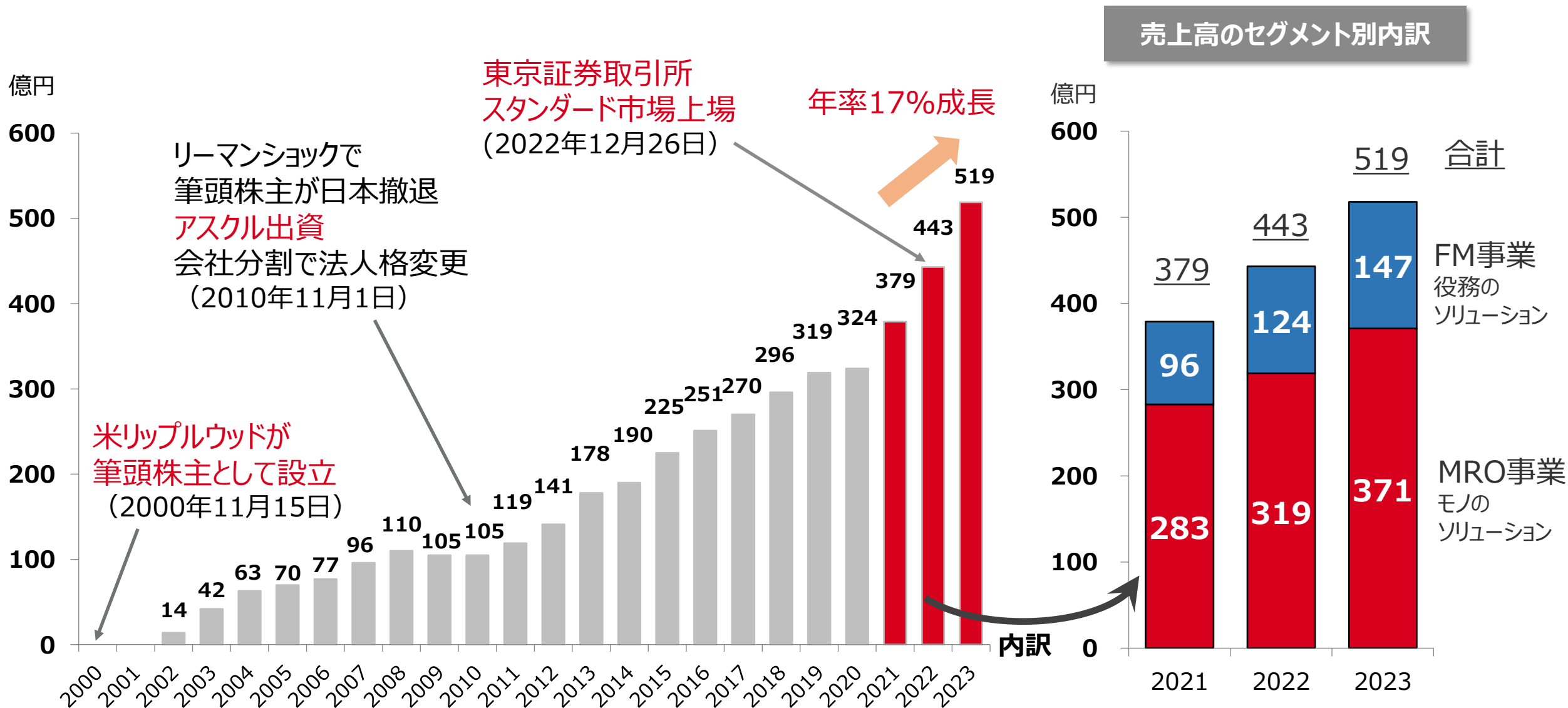
- 各種工事、保守・点検他



- 店舗内装資機材・看板・什器 購買代行



01-3. 連結売上高の推移と沿革



※会計基準変更による代理人売上控除を2020年より適用しております。2019年以前の売上高も適用があったと仮定し、当該金額を控除して表示しています。

02. 業績概要

02-1. 業績概要

【2024年度第一四半期実績】

- 好調であった23年1Qの反動もあり、前年同期比増収（11%増）も、減益（営業利益15%減）。ただし期初見通し前提を上回って進捗。
- MRO事業は中小事業所向けの売上が減少するも、主力の大企業向けの売上は拡大継続。売上高は前年同期比12%増だが、戦略的支出（IT費用、人材関連費用等）増により営業利益は横ばい（EBITDAは4%増）。
- FM事業は中・大型改装案件は引き続き売上増も、小型改装案件が年度後半に集中している影響で、売上構成が変化（中・大型店舗/施設向け増、小型店舗向け減）。結果として前年同期比増収（7%増）、減益（営業利益33%減）。

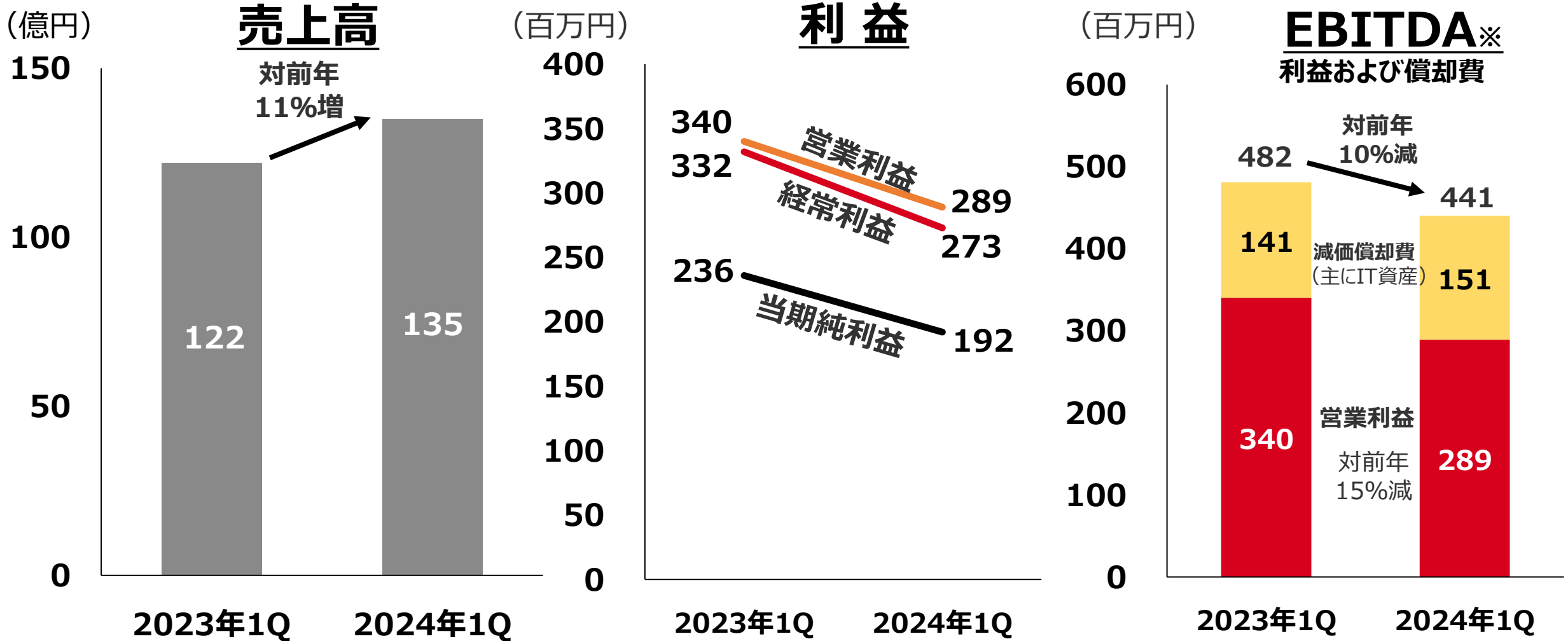
【2024年度 通期見通し】

- MRO事業は中小事業所向けの減少を補えるレベルで大企業向けで売上拡大を継続、FM事業も年後半にリカバリする見込みであり、将来の更なる成長に向けた戦略的支出は継続。
- 2024年12月期通期は2024年2月14日に開示した売上、利益、配当見通しの変更なし。

03. 2024年12月期 第1四半期の実績

03-1.2024年12月期 第1四半期の売上高および利益

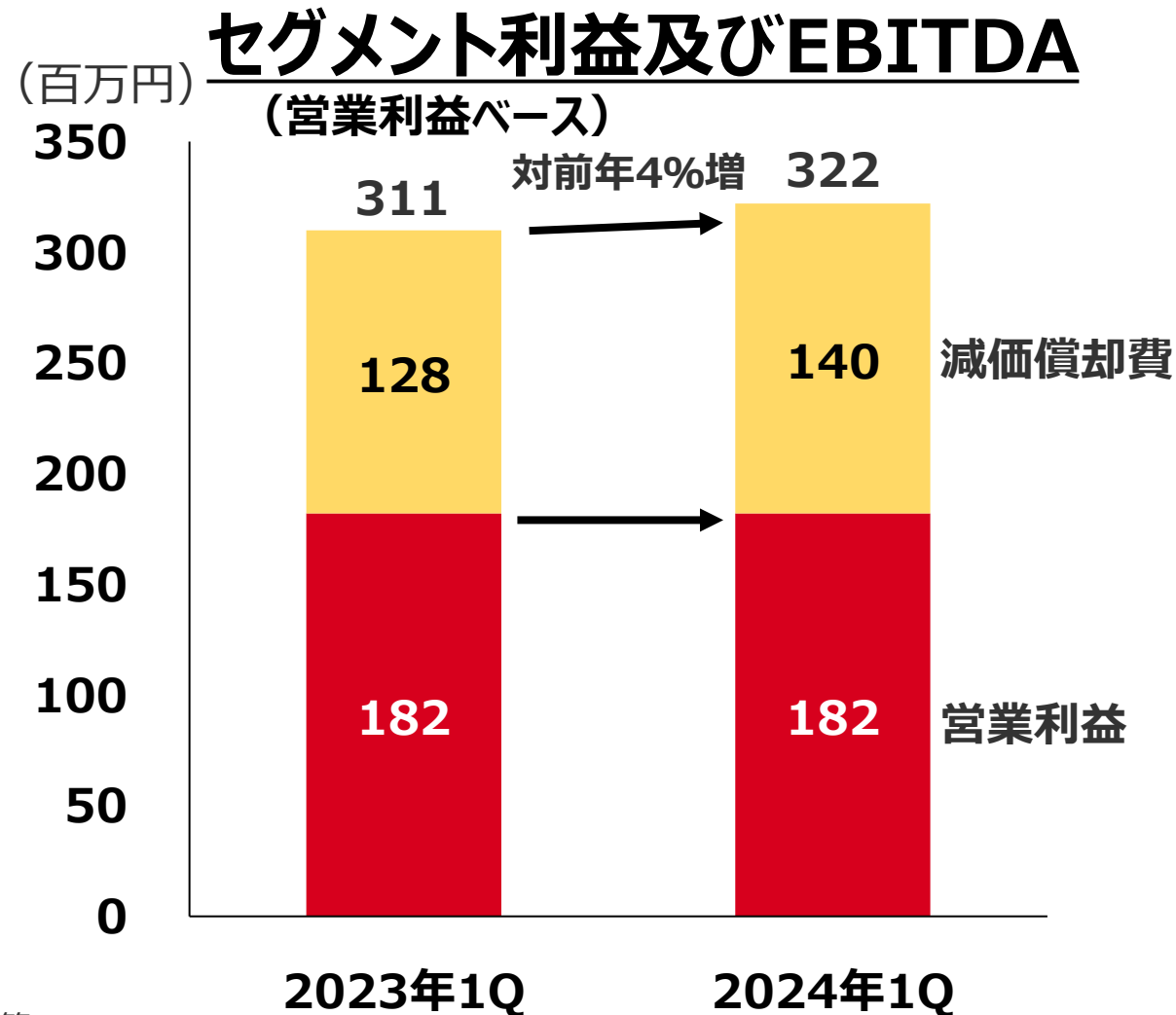
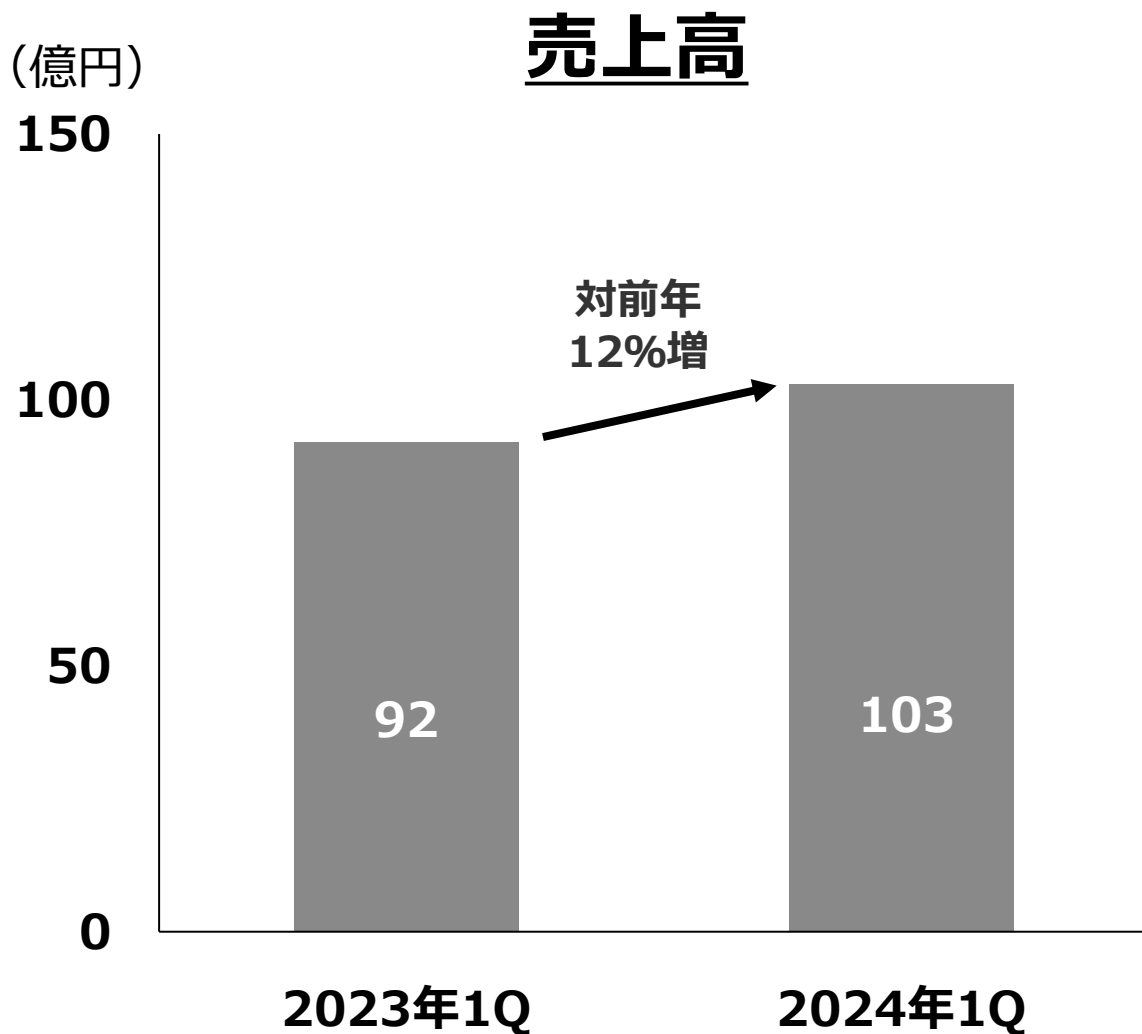
期初見通し前提を上回る進捗も、前年同期比では増収・減益



03-2. MRO事業の売上高、利益、およびEBITDA

中小事業所向け減少も大企業向けは売上拡大継続

IT費用他増で営業利益横ばい

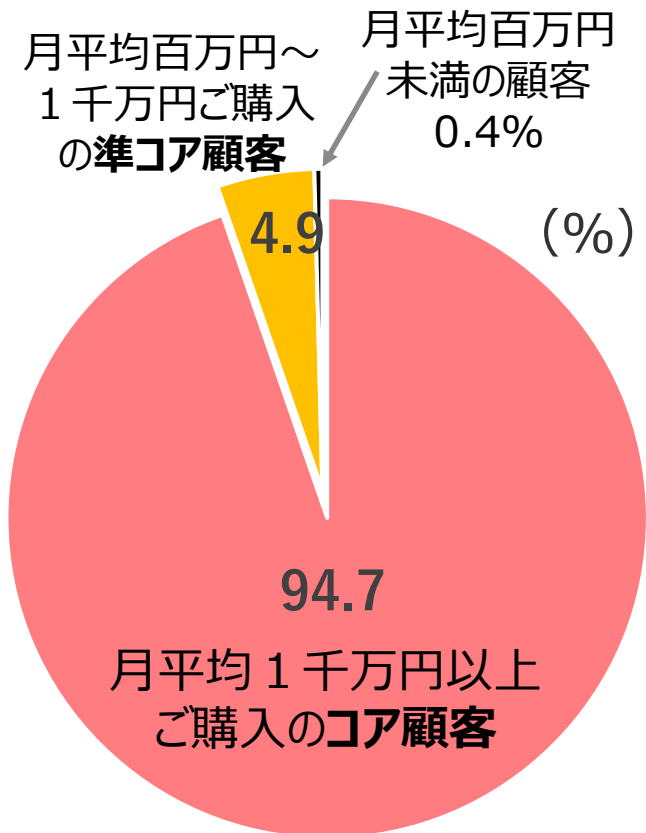
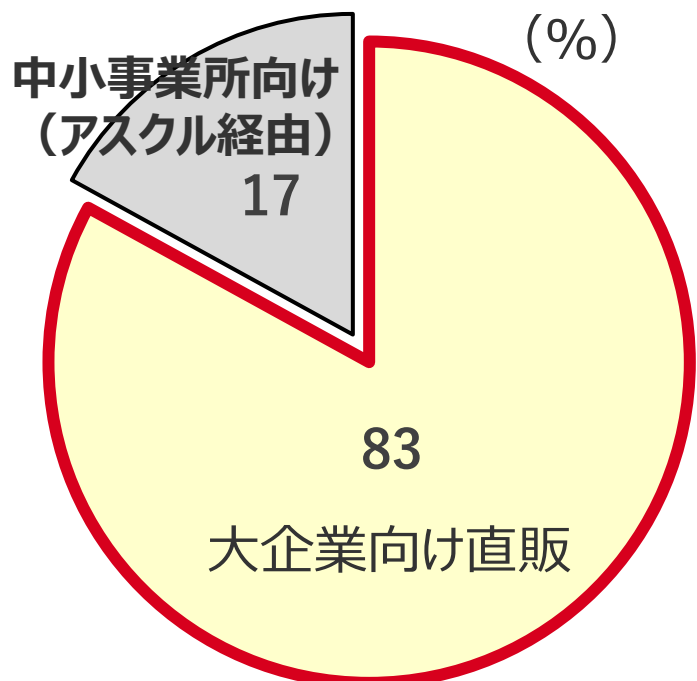


03-3.当社MRO物販の売上構成（2024年1Q）

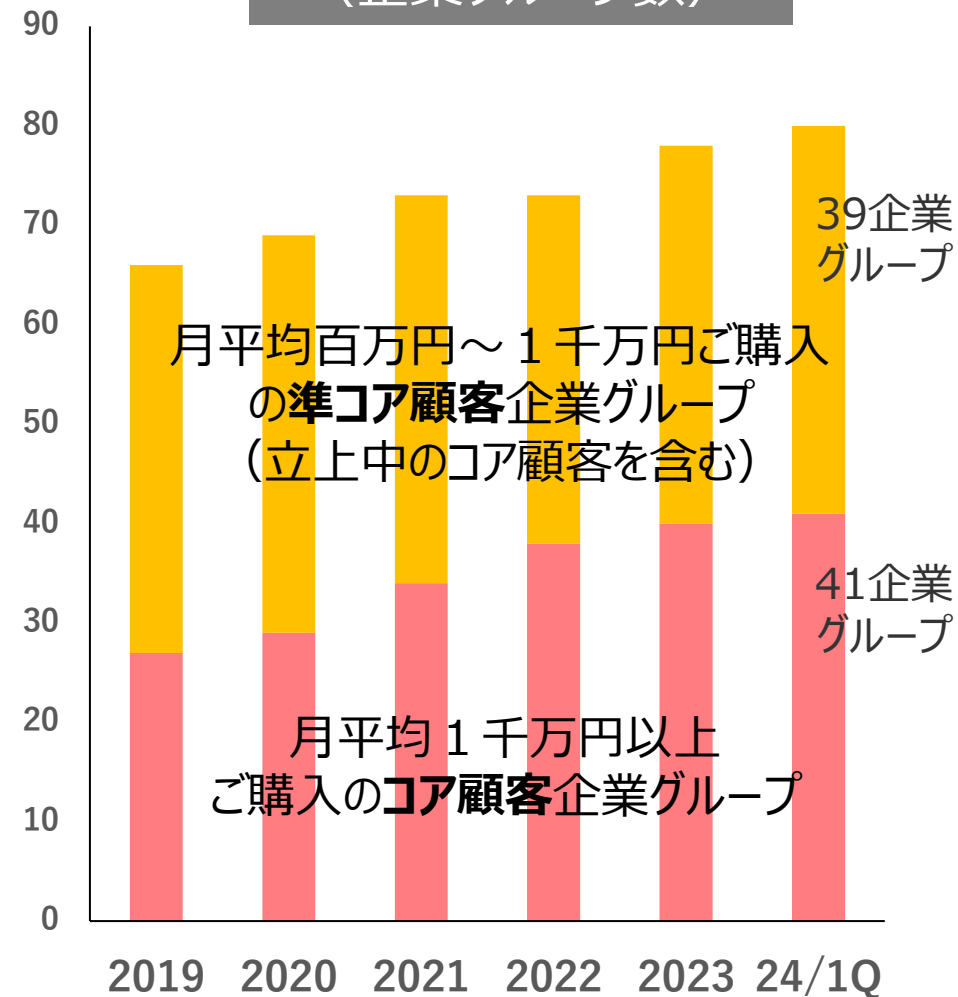
MRO物販の売上
全体の金額構成

大企業向け直販
の売上金額内訳

中核顧客数の推移
(企業グループ数)



(企業グループ数)

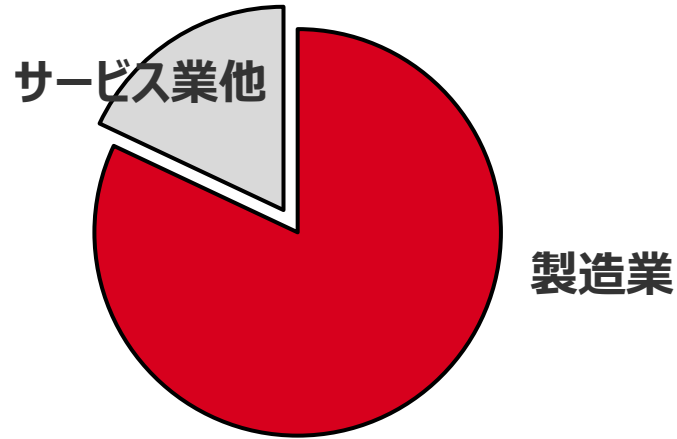


※システム利用料を除く物販売上の構成比

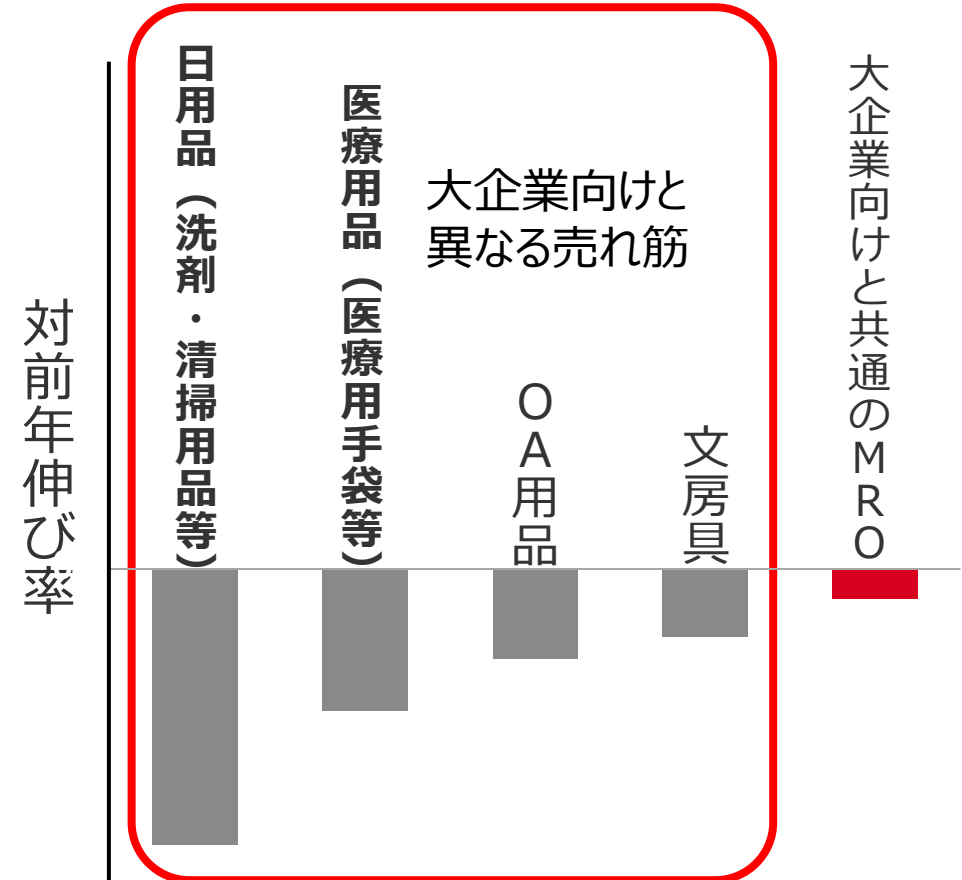
03-4. MRO事業における販路別の顧客層と売れ筋商品の違い

中小事業所向けの「売れ筋」が伸び悩み

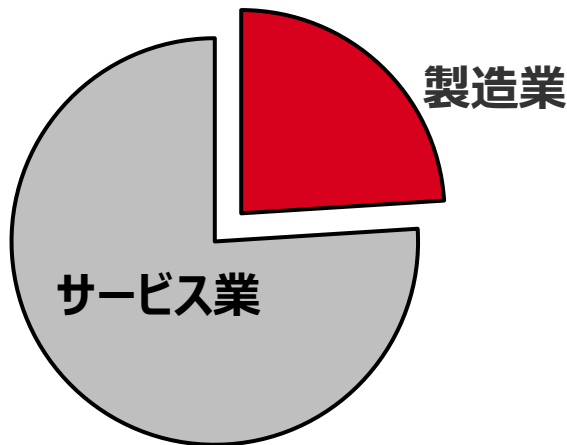
当社の大企業向け直販の顧客構成



中小事業所向け売上の対前年伸率
(2024年12月期 第1四半期)



当社の中小事業所向け販路の最終顧客



※1Qは前年同期比稼働日2日減。日販は同じでも▲3.3%減

03-5.MROの中小事業所向け売上改善施策

売上が減少している要因

市場・マクロ経済要因

- 新型コロナウイルス感染対策関連商品の需要減少
- 継続的な物価高の影響による買い控え（数量減）
- 前年同期のカレンダーと比較した営業日数の減

当社固有の要因

- 中小事業所向け商品の品ぞろえ不足
- 顧客の購買意欲を高める仕組みの不足

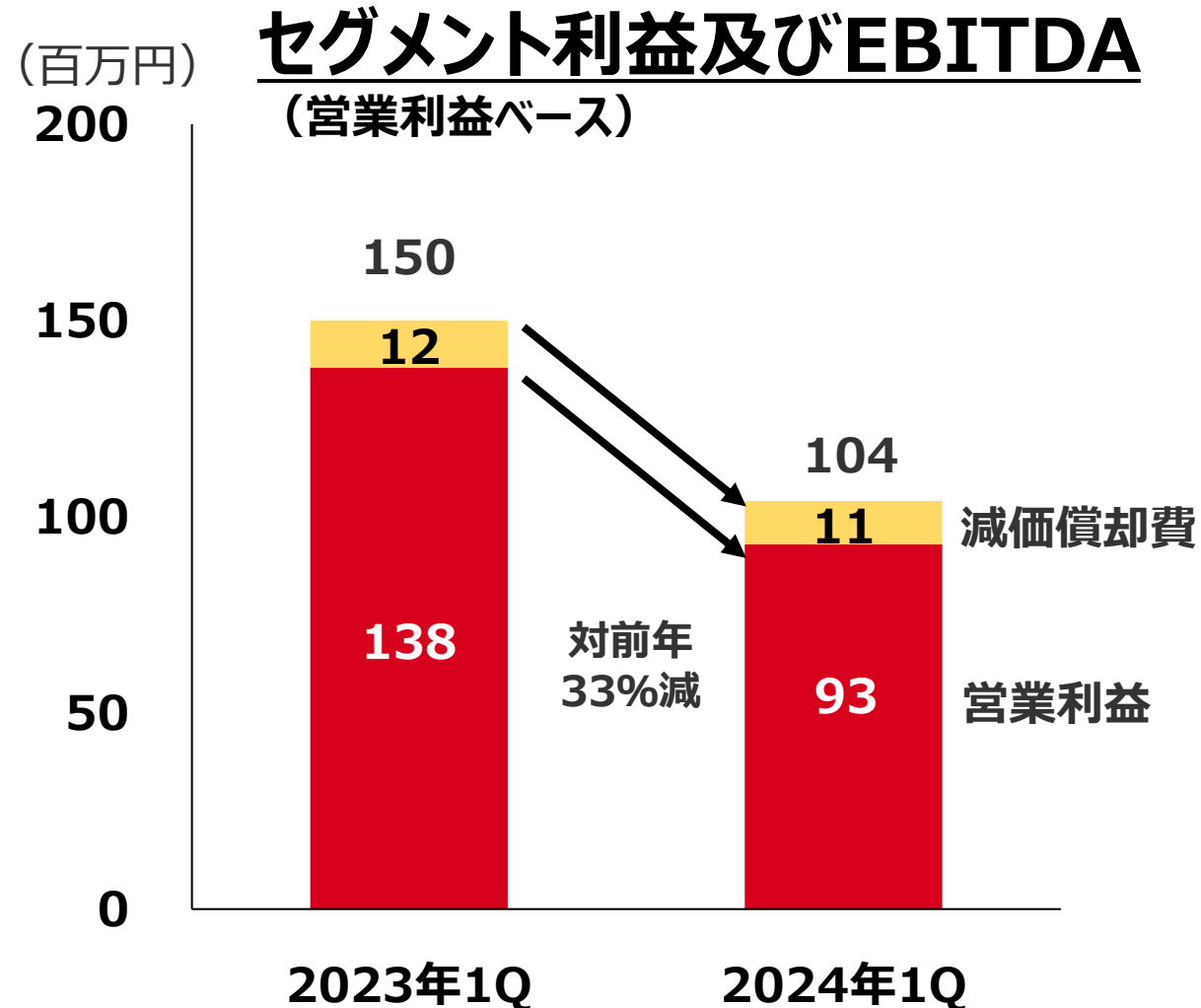
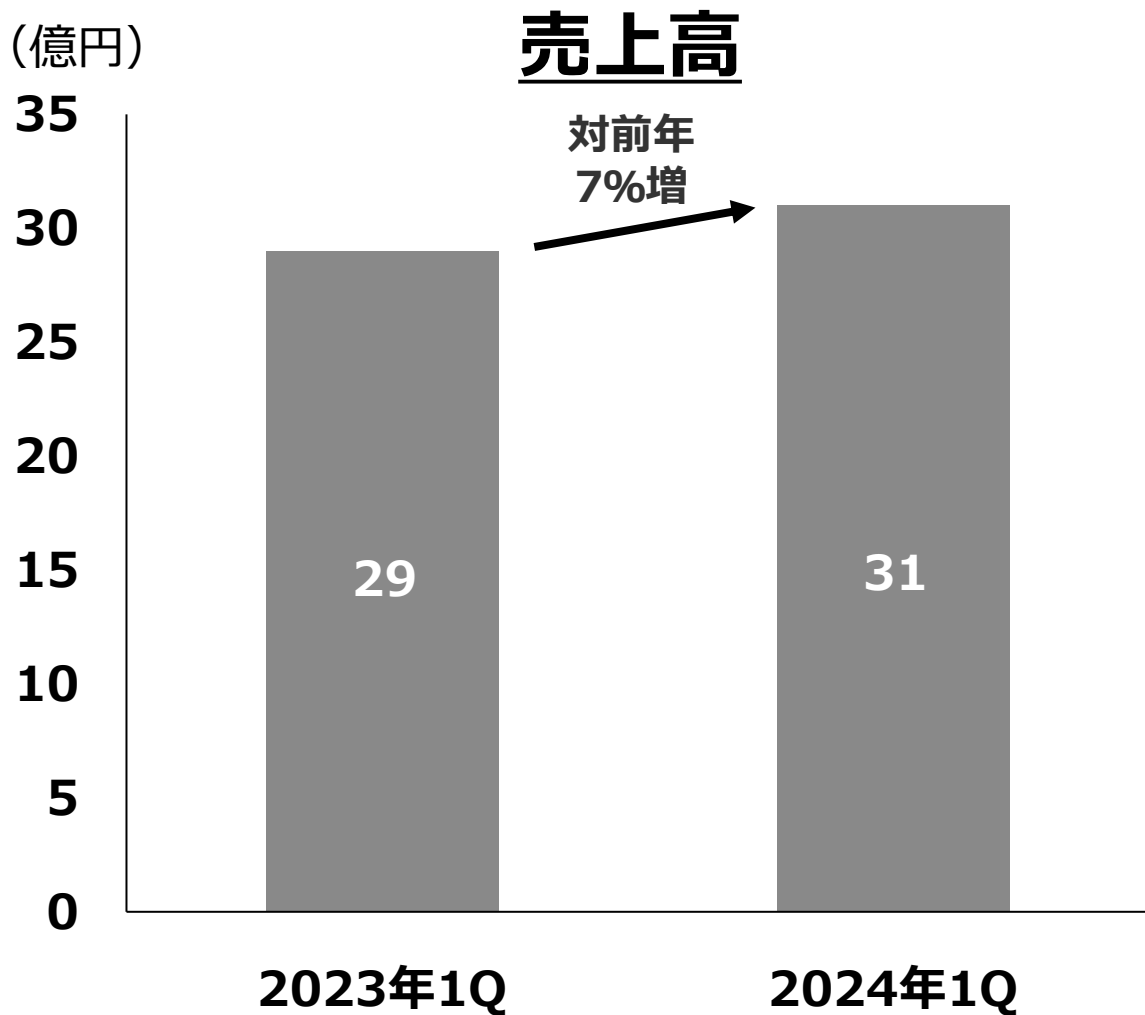
改善施策

中小事業所向けの販売チャネルである ASKUL と協働で挽回策を実行

- 中小事業所のニーズに合致した新商材のタイムリーな投入
- 市場環境にあわせた機動的な価格変更の実施
- インターネット広告経由の訪問顧客を実際の購買につなげる商品情報の充実
- 投入商品の稼働率向上に寄与する売れ筋商品の見極めとキャンペーン施策の展開

03-6. FM事業の売上高および利益

売上増継続。小型店舗改装の後ろ倒しによる売上構成変化で営業利益減



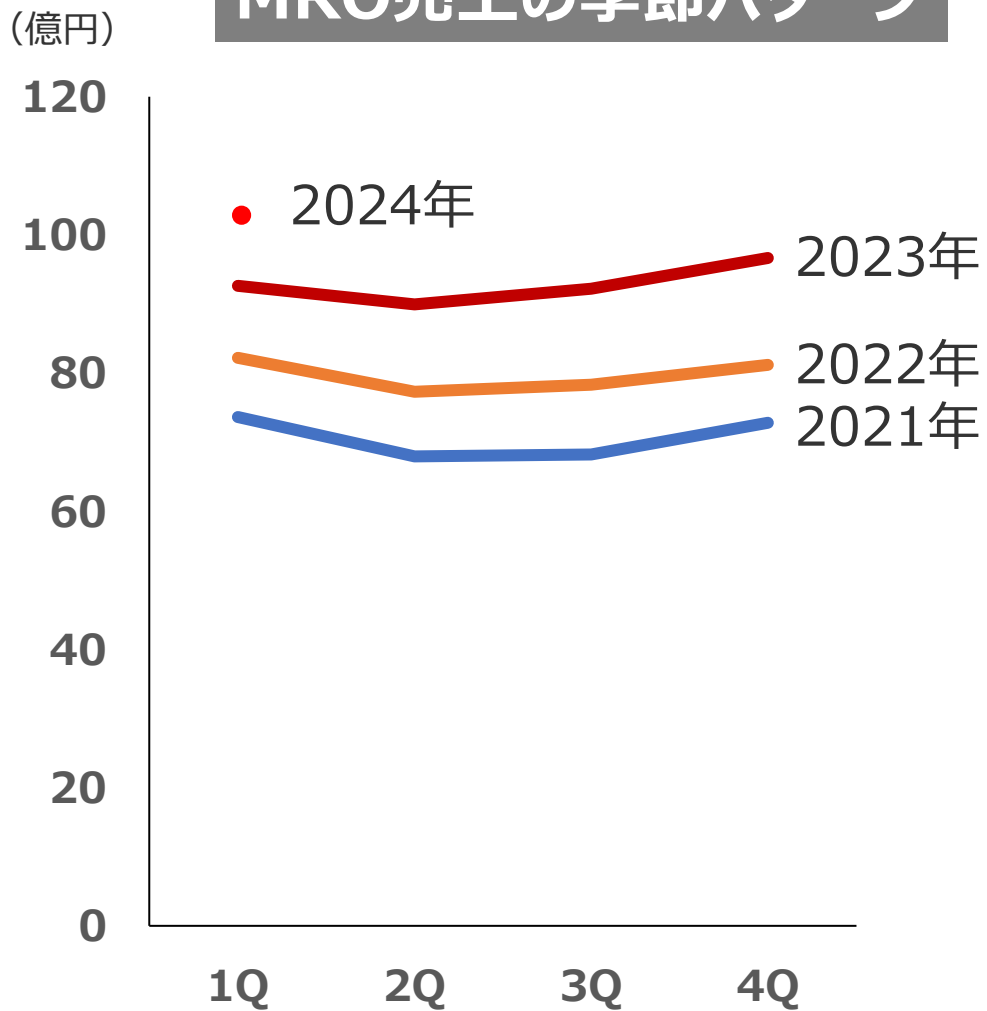
※12月決算

※金額は小数点以下切捨て、伸び率は四捨五入表示

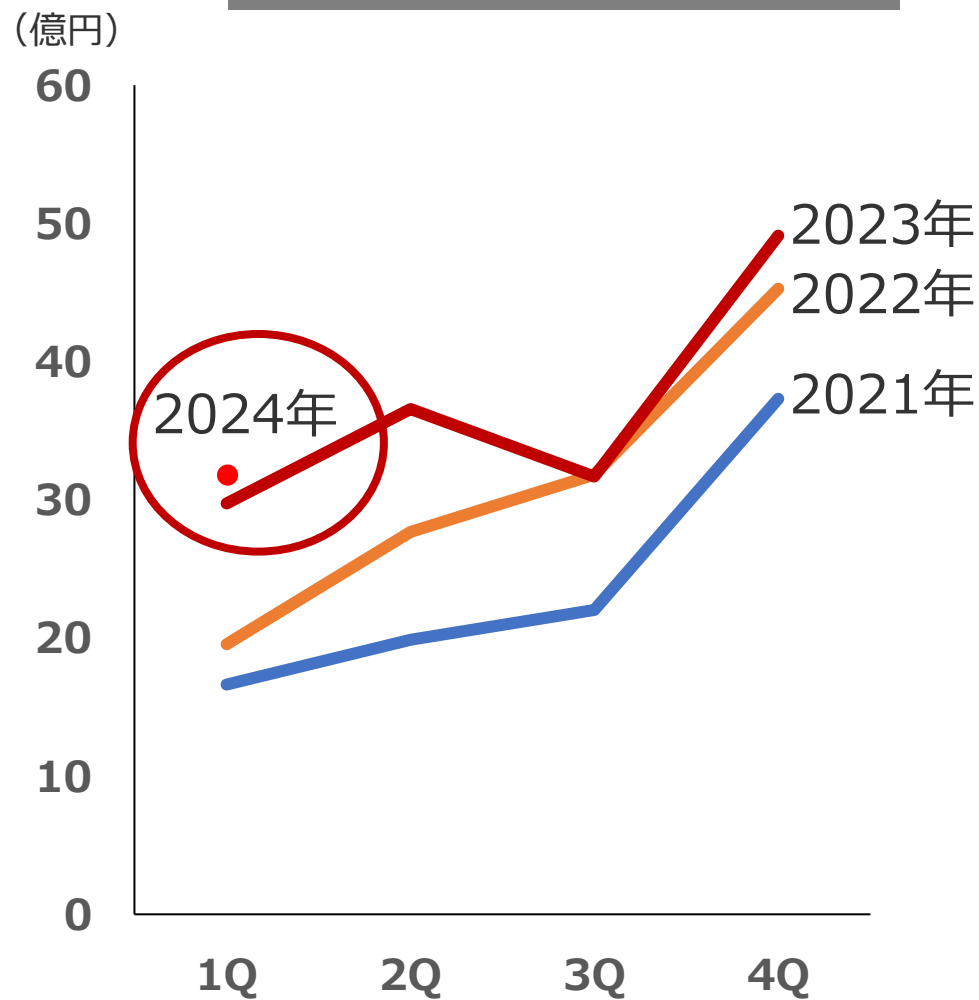
03-7. 当社売上の四半期別季節パターンと2024年1Q実績

FM事業は前年1Qが対前年52%増と非常に強く、当1Qは対前年微増にとどまる

MRO売上の季節パターン



FM売上の季節パターン



03-8. FM事業における案件規模別の特性の違い

小型店舗向けは人員効率は悪いが、粗利率は高い

顧客の店舗規模別 売上／人員

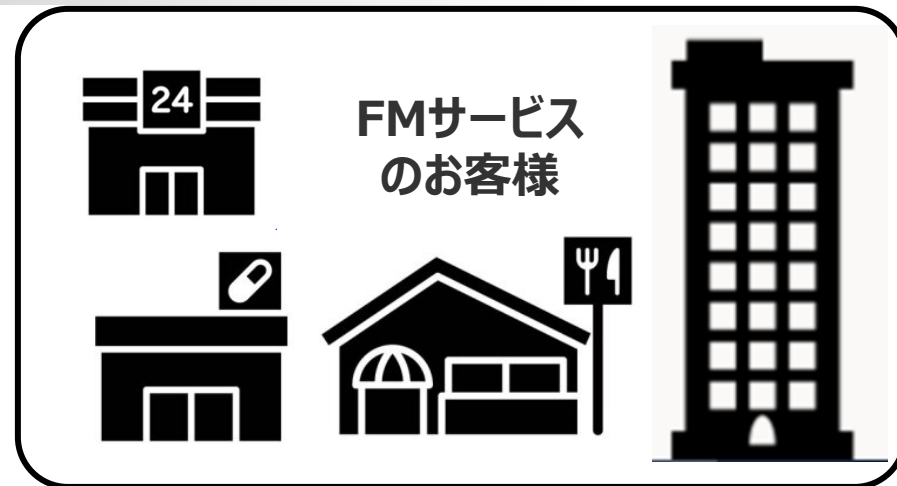
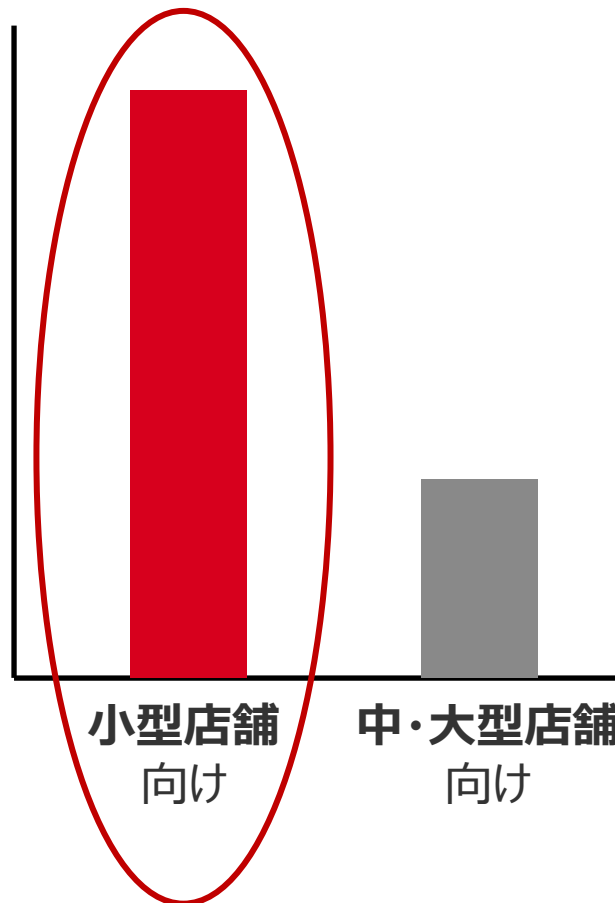
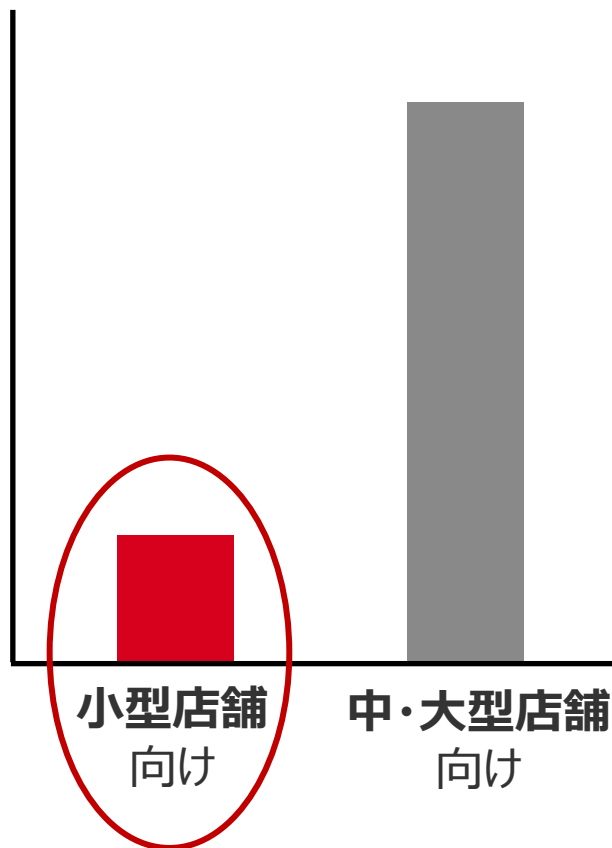
顧客の店舗規模別 粗利率

案件規模別の当社の人員効率

案件規模別の粗利率

人員効率 (売上／人員)

粗利率 (粗利／売上)



アルファパーチェス



各種のFMサービスサプライヤー

役務サービス

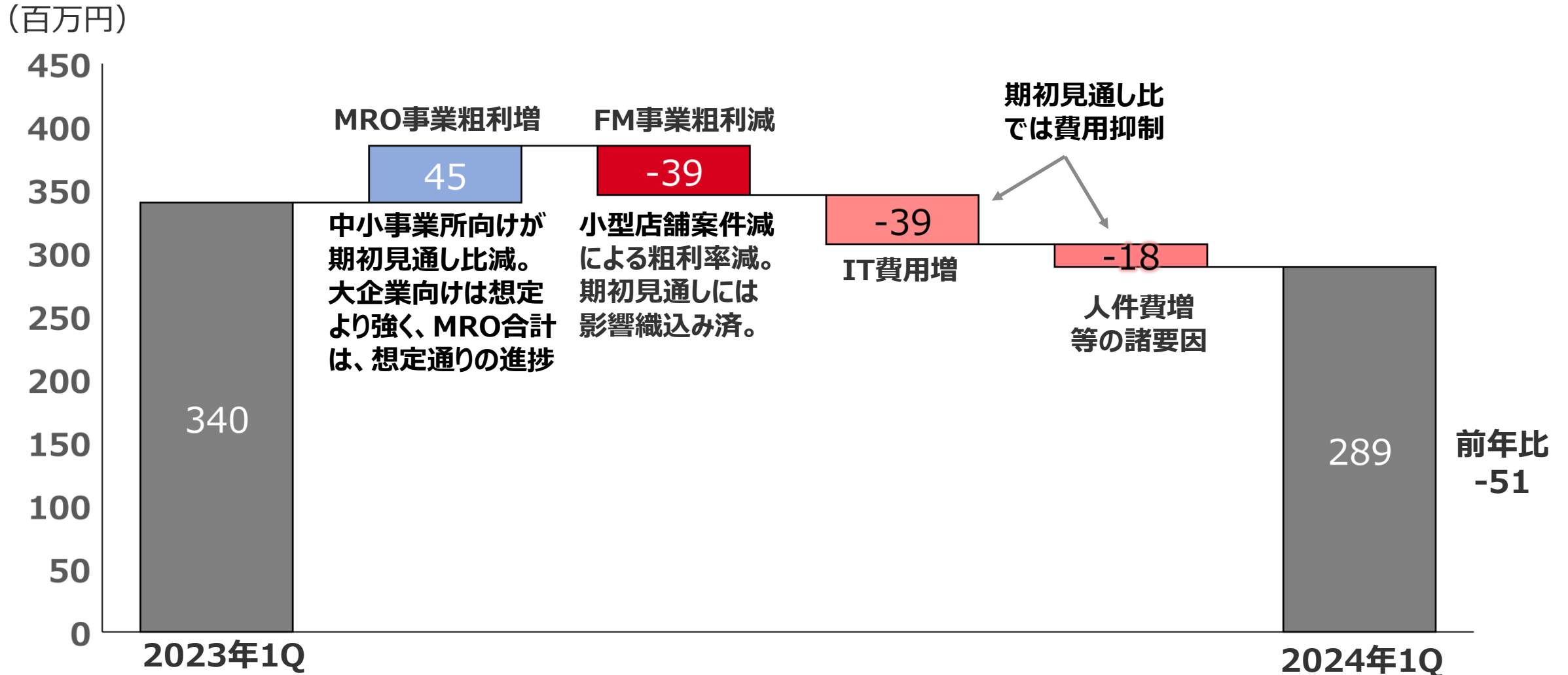
建材支給

工事一式施行



03-9. 前年同四半期比の営業利益増減要因

1Qは中小事業所向け、小型店舗案件が弱く、戦略費用増で減益

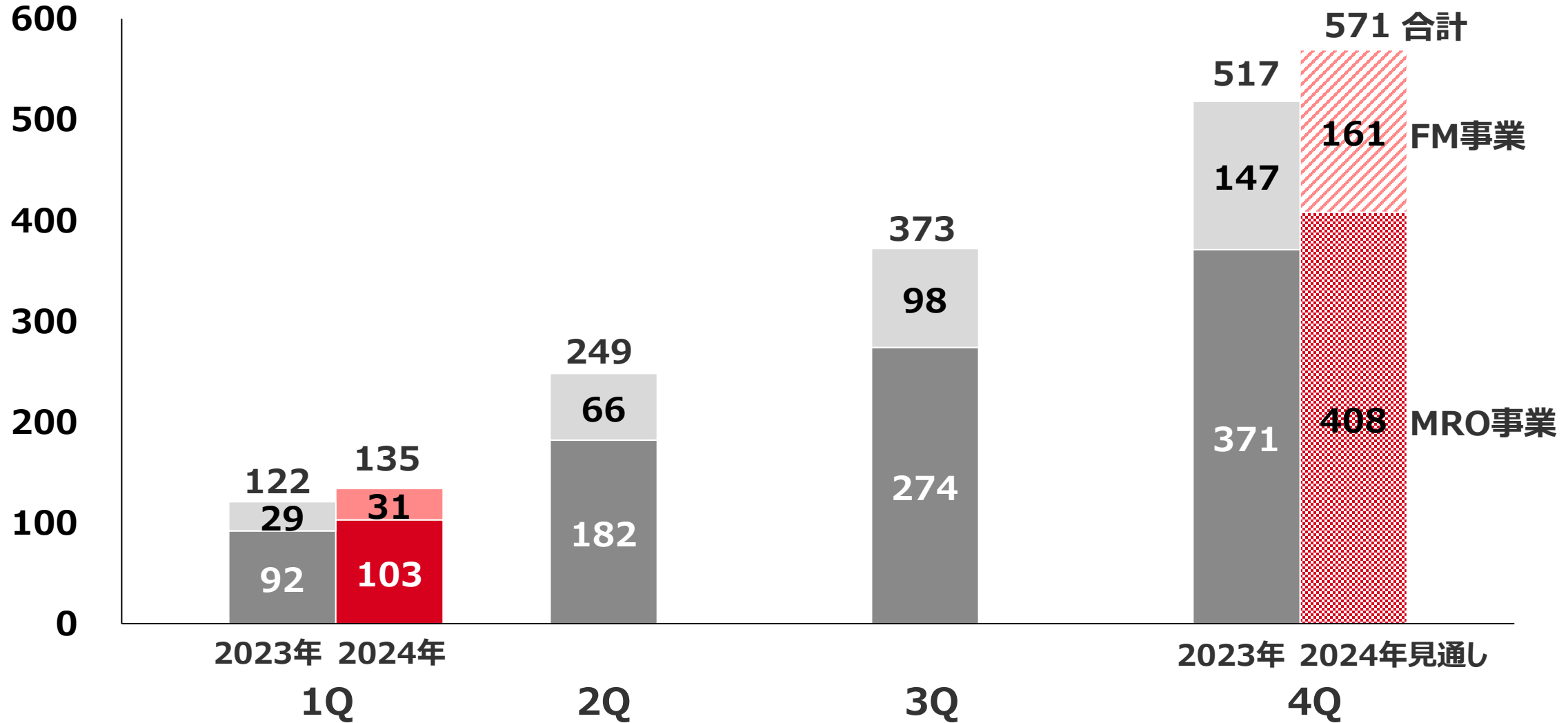


※12月決算
※金額は小数点以下切捨て

03-10. 四半期別セグメント別累計売上高と通期の推移

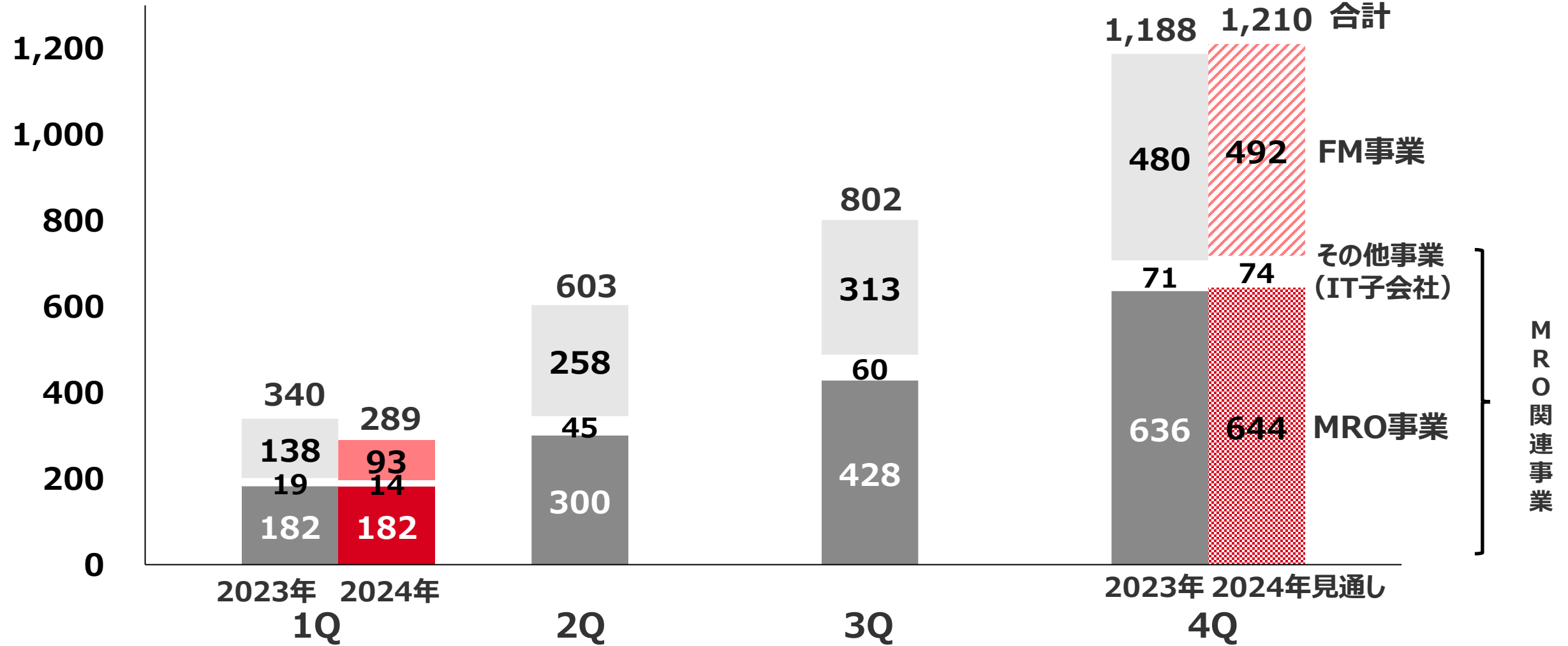
1Qは前年同期比11%増、通期も増収を見込む（通期見通しは変更なし）

(億円)



03-11. 四半期別セグメント別累計営業利益の推移

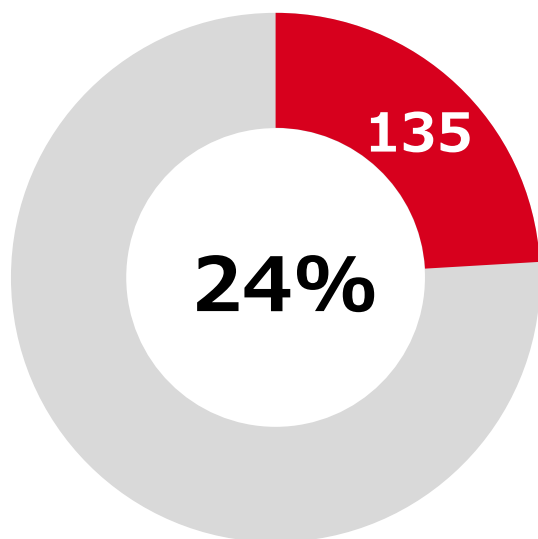
(百万円) **1Qは前年同期比減も通期では増益を見込む (通期見通しは変更なし)**



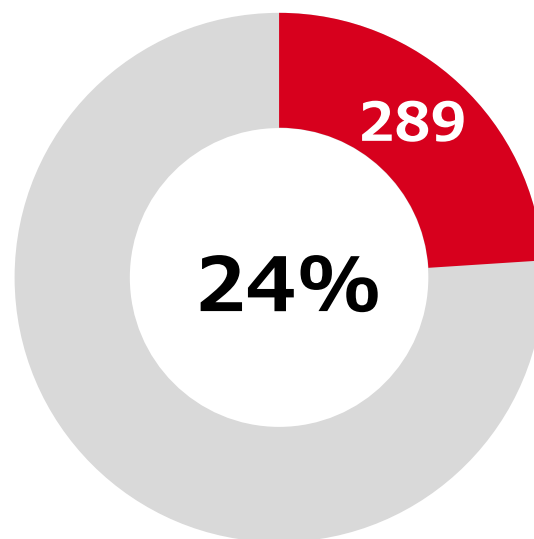
※12月決算
 ※金額は小数点以下切捨て、伸び率は四捨五入表示

03-12. 第1四半期 対通期見通し比実績進捗率

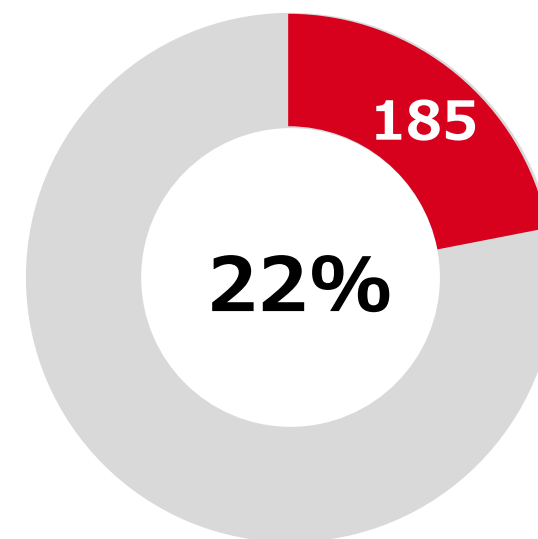
通期見通し前提である内部計画を上回る進捗で、売上、利益見通しとも変更なし



売上高通期見通し
571 (億円)



営業利益通期見通し
1,210 (百万円)



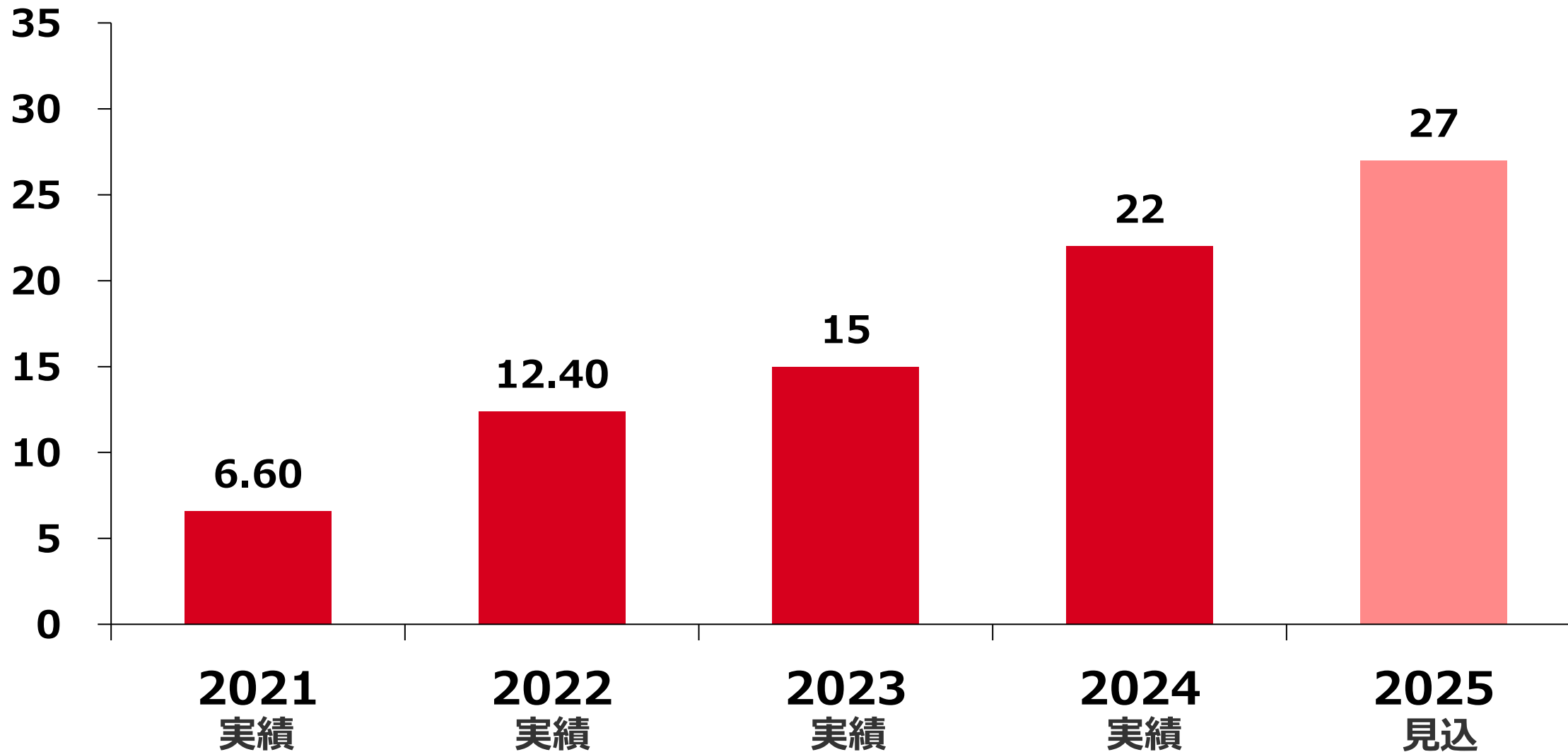
当期純利益通期見通し
854 (百万円)

※12月決算
※金額は小数点以下切捨て、比率は四捨五入表示

03-13. 年間配当の見通し（支払い年ベース）

(円/株)

配当性向3割に向け、増配継続の予定



04. トピックス

04-1. 建設新会社（APIリノベーションズ）分社の進捗状況

定時株主総会で承認され、計画通り6月3日より事業開始の予定

• 新会社概要（予定）

- 社名:APIリノベーションズ株式会社
- 本社所在地：東京都千代田区
- 代表取締役社長：佐藤 徳久（現・FM事業部長）
- 資本金：50百万円
- 顧客：ドラッグストア、ビジネスホテル、コンビニエンスストア、ファストフード等、多店舗・多施設展開している顧客

• 企業理念

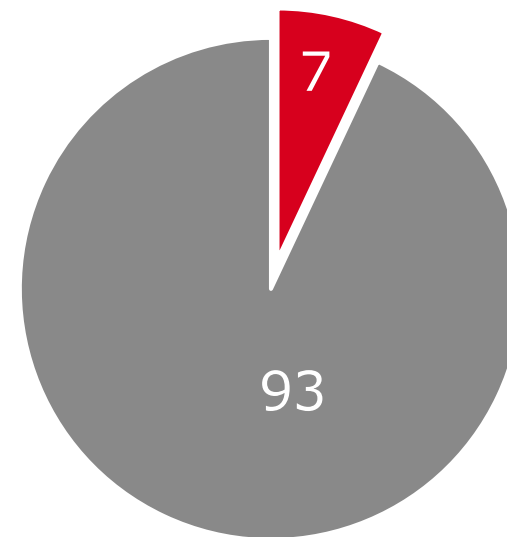
- 私たちは、店舗や施設を利用する人達が笑顔になれるような快適な空間の提供に貢献し、店舗や施設に関わる全ての人との絆を大切にします。

• 日程

- 3月26日：定時株主総会で新設分割の承認
- 6月3日:事業開始

• 対象事業の規模

2023年連結売上の7%

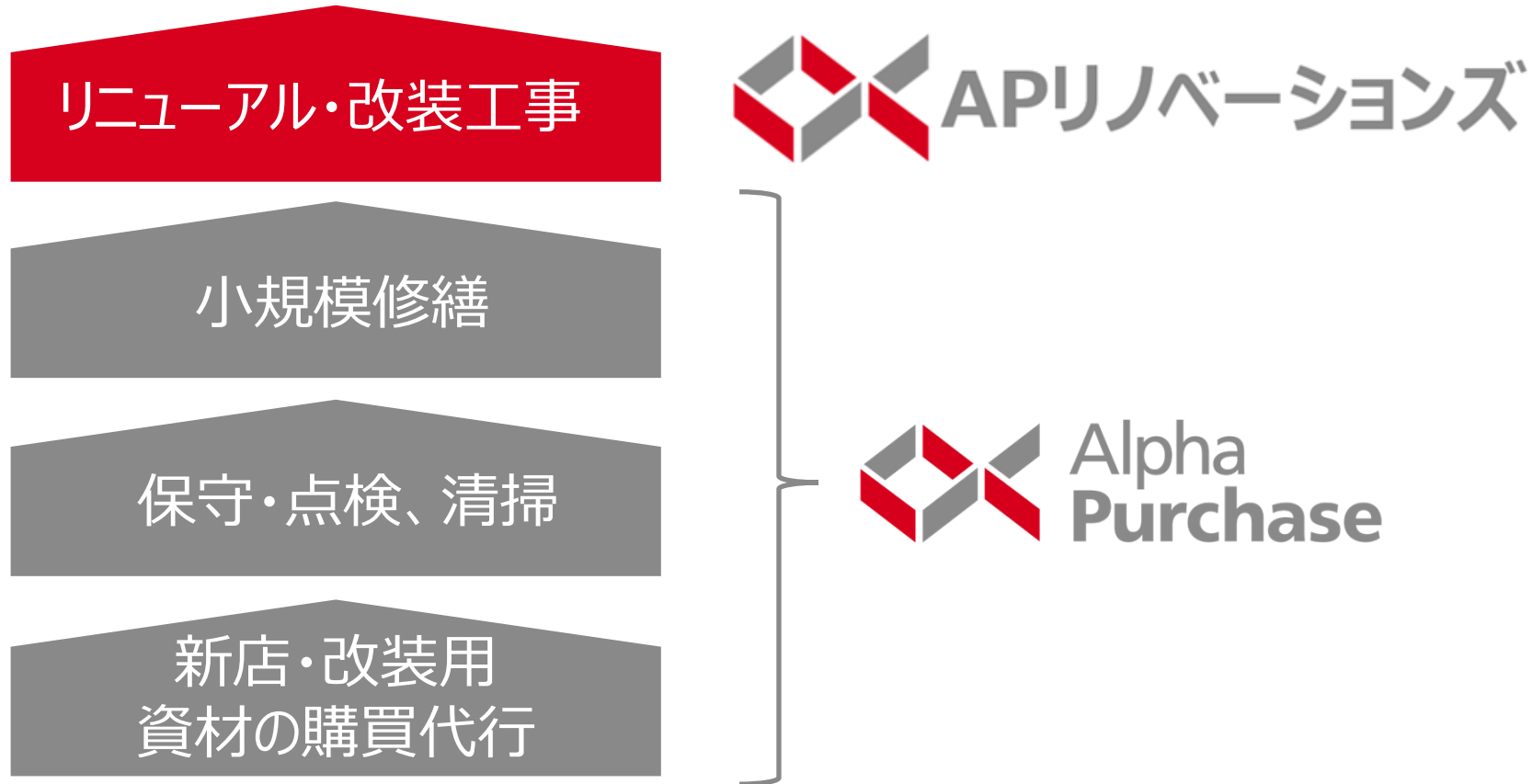


会社ロゴ



04-2. 当社グループの中でのAPリノベーションズの役割

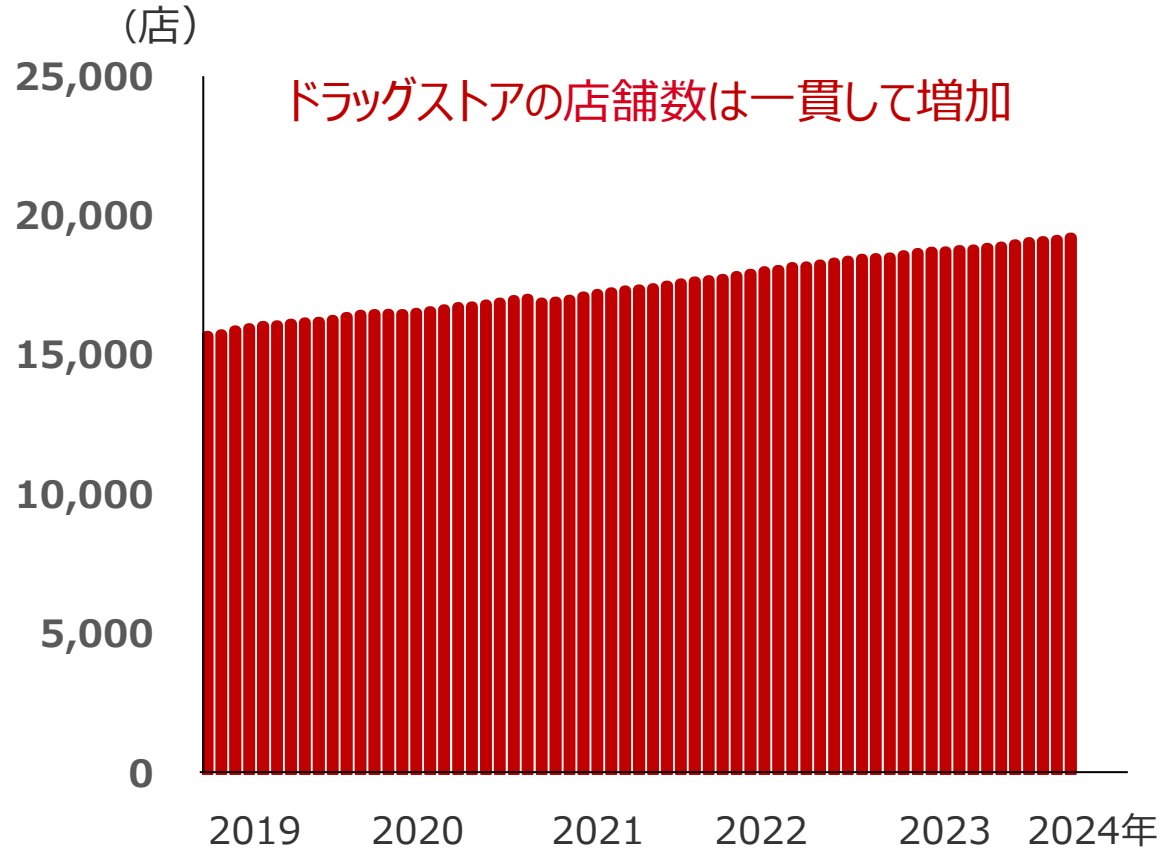
当社との役割分担を明確化し、お客様のライフサイクルコスト最適化に貢献



04-3. 直近のマーケット動向はAPIリバージョンズにとって追い風

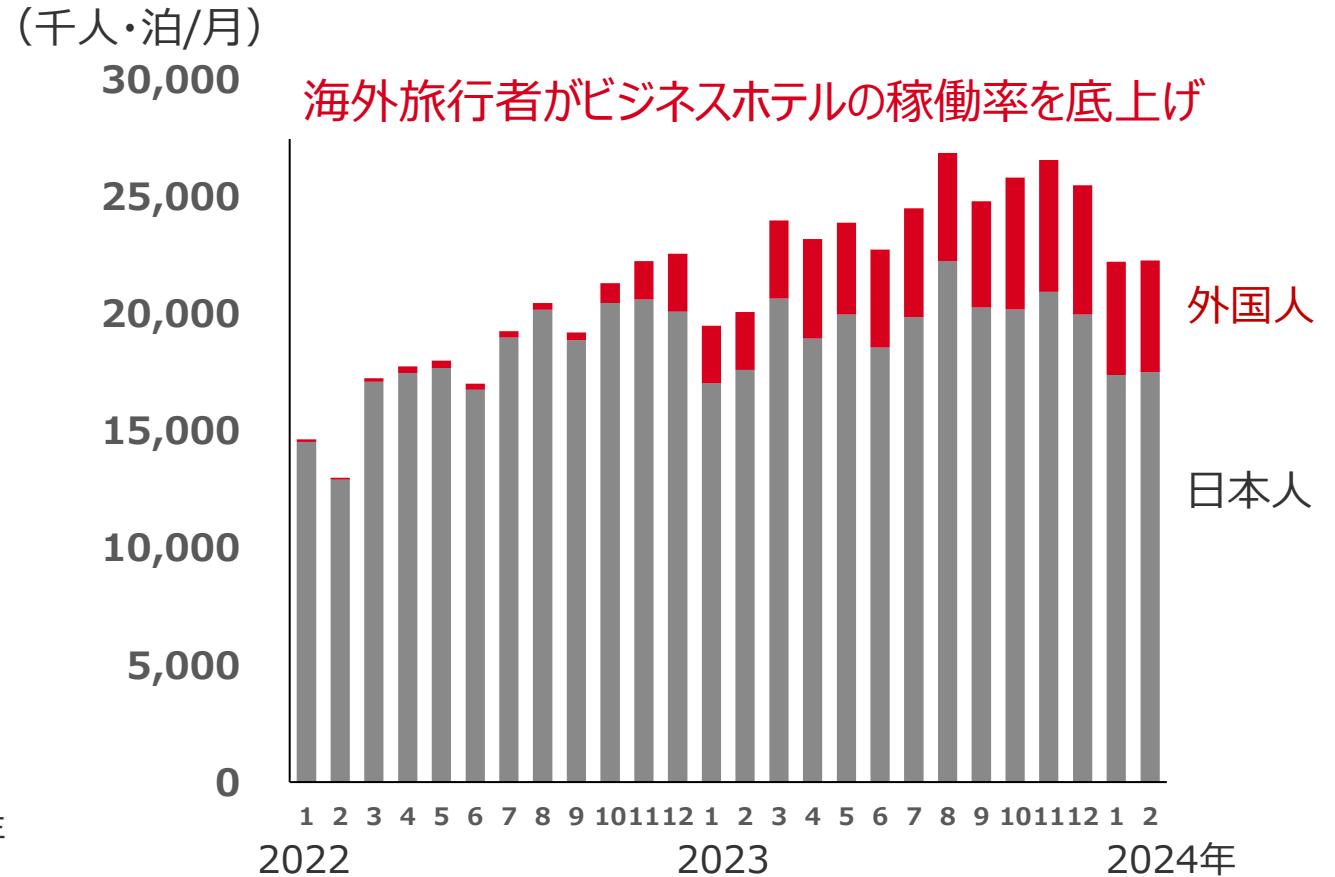
インバウンドの需要増を含み好調継続

ドラッグストアの店舗数



経済産業省 商業動態統計調査

ビジネスホテルの宿泊数 (人・泊)



国土交通省観光庁 宿泊旅行統計調査

04-4. APIリノベーションズの成長に向けて

最適な体制を構築することで新たな成長軌道へ

- **建設事業に見合った仕組みの構築**
 - 現場の工事可能時間帯に合わせた柔軟な勤務体系
 - 経理制度を建設事業向けに最適化
 - 建設業法に対応した人材配置（施工管理資格者が働きやすい環境整備）
- **関連する経営リソースを新会社へ集中**
 - グループ内の建設業資格者を新会社へ集中
 - 建設事業に見合った仕組みを構築することで新規の資格者採用を促進
 - 本体と切り離すことで意思決定を迅速化
- **需要増の取り込み**
 - 建設事業に見合った仕組みを構築する事で顧客要望に迅速に対応、拡大する需要を確実に取り込み

04-5. 今後の主なIR活動施策

- **個人投資家向けIR：**
 - 決算説明会以外の説明会充実化
 - Web充実化、データベース充実化
 - タイムリーなニュースリリース
- **機関投資家向けIR：**
 - 1 on1ミーティングの充実化
- **海外投資家対応**
 - 英文開示の開始（2024年第一四半期実績分の決算短信より）



Alpha
Purchase